

<再 録>

銅系木材保存剤を加圧注入した杭の耐朽性（2） —地際部で分離された担子菌の木材腐朽力と銅耐性—

酒井温子・喜友名朝彦*¹・二宮真也*¹

木材保存 43(3) 131-138 (2017)

銅系木材保存剤で処理され、奈良県森林技術センター明日香実験林で13年以上接地暴露されたスギ辺材の地際部から6菌株の担子菌が分離された。これらを培養瓶で生育させ、そこに硫酸銅を含有させたスギ辺材試験体を入れて12週間培養したところ、2菌株に銅運搬能力が確認された。このような担子菌の活動は、銅系木材保存剤で処理された杭の耐用年数に影響を及ぼしている可能性がある。

キーワード：木材腐朽、銅、腐朽菌、保存剤、運搬

*¹ 株式会社テクノスルガ・ラボ